

リ サ イ ク ル 計 画 書 (積算段階)

1 事業(工事)概要

発注機関名	
工事名	
施工場所	
工事概要等	
工期(予定)	

2 建設資材利用計画

建設資材	①利 用 量	②現場内利用量 (減量化量)	③再生材利用量	④新材 利 用 量	⑤再生資源利用率 (②+③)／①×100	備 考
土砂	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	
砕石	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト混合物	トン	トン	トン	トン	%	
	トン	トン	トン	トン	%	

※ 最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3 建設副産物搬出計画

指定副産物の種類	⑥発 生 量	⑦現場内利用量 (減量化量)	⑧他工事への 搬 出 量	⑨再資源化施設 への搬出量	⑩ストックヤードへの 搬出量	⑪現場内利用率 ⑦／⑥×100	⑫有効利用率 (⑦+⑧+⑨+⑩)／⑥×100	備 考
第1種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
第2種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
第3種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
第4種建設発生土	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
泥土(浚渫土)	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
合 計	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	地山 ³	%	%	
コンクリート塊	トン	トン	トン	トン	トン	%	%	
アスファルト・コンクリート塊	トン	トン	トン	トン	トン	%	%	
建設汚泥	トン	トン	トン	トン	トン	%	%	
建設発生木材	トン	トン	トン	トン	トン	%	%	

※建設発生土の区分(既存資料から判断するものとする。)

①第1種建設発生土；砂、礫及びこれらに準ずるもの。

②第2種建設発生土；砂質土、礫質土及びこれらに準ずるもの。

③第3種建設発生土；通常の施工性が確保される粘性土及びこれらに準ずるもの。

※建設発生木材の中には、伐開除根材及び剪定材を含む。

※建設汚泥、建設発生木材の、「⑦現場内利用」の欄には、上段に現場内利用、下段に現場内での減量化量を記入する。

※「⑩ストックヤードへの搬出量」には、他工事に再利用されることが予定される場合のみ記入する。

※「他工事」には、他機関の公共工事や民間工事も含む。

④第4種建設発生土；粘性土及びこれらに準ずるもの。

⑤泥土(浚渫土)；浚渫土のうち概ねqc2以下のもの。